

2 現在の食生活について

(1) 健全な食生活の心掛け

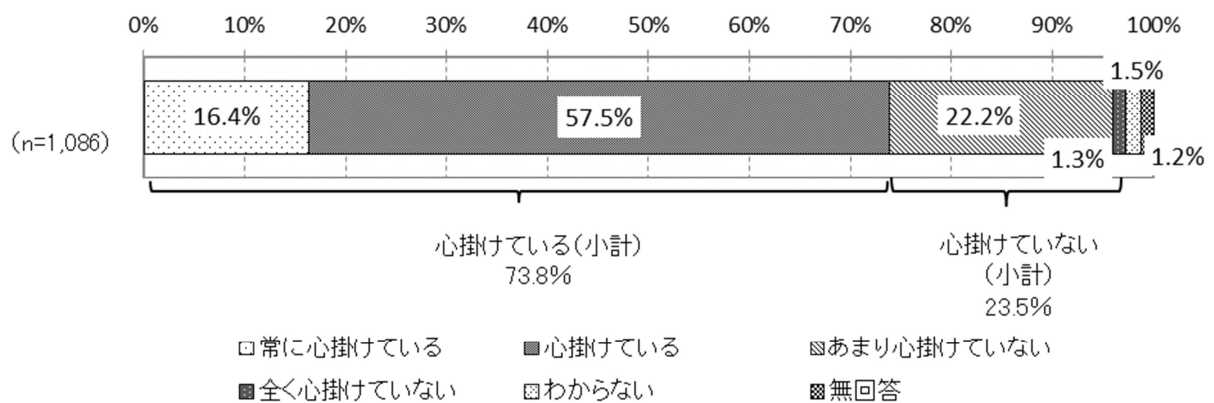
日頃から、健全な食生活を実践することを心掛けているか聞いたところ、『心掛けている』と回答した人の割合が73.8%（「常に心掛けている」16.4%+「心掛けている」57.5%）、『心掛けていない』と回答した人の割合が23.5%（「あまり心掛けていない」22.2%+「全く心掛けていない」1.3%）となっている。（図2-1）

国の調査結果とほぼ同様の特徴が見られる。

Q4 全員におたずねします。

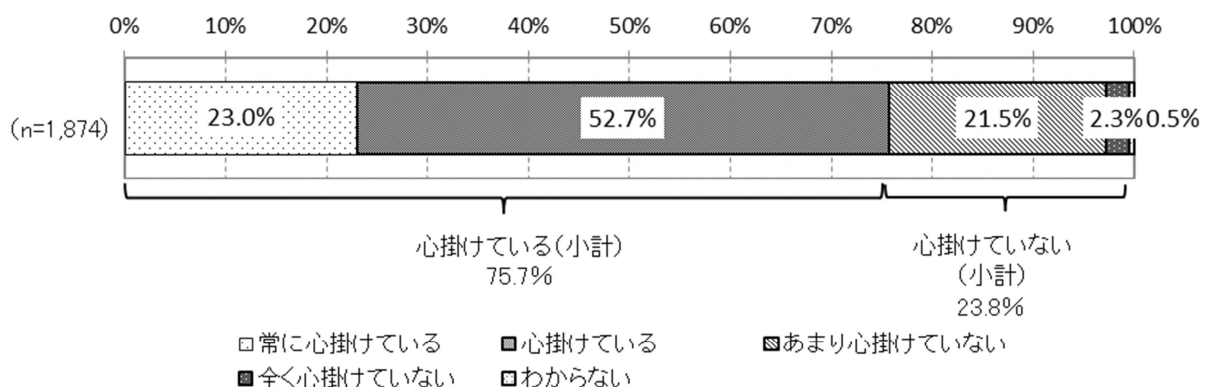
あなたは、日頃から健全な食生活を実践することを心掛けていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

図2-1 健全な食生活の心掛け



※結果数値 (%) は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計、合計が一致しないこともある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）



健全な食生活について、4人に3人が『心掛けている』と回答している。

性・年齢別に見ると、

○『心掛けている』と回答した人の割合は女性の60歳代から70歳以上で高い。

○『心掛けていない』と回答した人の割合は男性の20歳代と40歳代から60歳代、女性の20歳代で高い。

地区別に見ると、

○『心掛けていない』と回答した人の割合は宮古・八重山で高い。

表2-1 健全な食生活の心掛け

	該当者数 (n)	合計	心掛けている (計)	常に心掛けている	心掛けている	心掛けていない (計)	あまり心掛けていない	全く心掛けていない	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体	1086	100.0	73.8	16.4	57.5	23.5	22.2	1.3	1.5	1.2
性・年齢別 Q34×Q35										
男性	420	100.0	66.0	11.7	54.3	31.2	29.5	1.7	1.2	1.7
20～29歳	29	100.0	55.2	10.3	44.8	41.4	37.9	3.4	3.4	0.0
30～39歳	42	100.0	69.0	4.8	64.3	23.8	23.8	0.0	2.4	4.8
40～49歳	71	100.0	56.3	8.5	47.9	43.7	42.3	1.4	0.0	0.0
50～59歳	70	100.0	60.0	7.1	52.9	38.6	37.1	1.4	0.0	1.4
60～69歳	108	100.0	68.5	16.7	51.9	29.6	26.9	2.8	1.9	0.0
70歳以上	99	100.0	76.8	15.2	61.6	18.2	17.2	1.0	1.0	4.0
女性	654	100.0	79.2	19.4	59.8	18.5	17.4	1.1	1.4	0.9
20～29歳	54	100.0	70.4	11.1	59.3	29.6	25.9	3.7	0.0	0.0
30～39歳	93	100.0	71.0	6.5	64.5	26.9	25.8	1.1	2.2	0.0
40～49歳	123	100.0	74.0	14.6	59.3	25.2	23.6	1.6	0.0	0.8
50～59歳	116	100.0	75.0	14.7	60.3	19.8	19.8	0.0	4.3	0.9
60～69歳	133	100.0	90.2	22.6	67.7	8.3	8.3	0.0	0.8	0.8
70歳以上	132	100.0	87.1	37.9	49.2	10.6	9.1	1.5	0.8	1.5
地区・居住地 Q36										
北部	80	100.0	77.5	22.5	55.0	18.8	16.3	2.5	1.3	2.5
名護市	50	100.0	88.0	28.0	60.0	10.0	10.0	0.0	0.0	2.0
伊江村	30	100.0	60.0	13.3	46.7	33.3	26.7	6.7	3.3	3.3
中部	356	100.0	73.9	16.6	57.3	23.6	22.5	1.1	1.7	0.8
うるま市	244	100.0	72.1	16.4	55.7	25.8	24.2	1.6	1.6	0.4
中城村	112	100.0	77.7	17.0	60.7	18.8	18.8	0.0	1.8	1.8
那覇市	227	100.0	75.3	13.2	62.1	22.5	20.7	1.8	0.0	2.2
南部	334	100.0	73.4	20.4	53.0	23.4	22.5	0.9	2.4	0.9
南城市	228	100.0	70.2	17.5	52.6	26.3	25.0	1.3	3.1	0.4
与那原町	87	100.0	80.5	24.1	56.3	16.1	16.1	0.0	1.1	2.3
南大東村	19	100.0	78.9	36.8	42.1	21.1	21.1	0.0	0.0	0.0
宮古・八重山	78	100.0	70.5	2.6	67.9	29.5	28.2	1.3	0.0	0.0
宮古島市	36	100.0	61.1	2.8	58.3	38.9	36.1	2.8	0.0	0.0
石垣市	42	100.0	78.6	2.4	76.2	21.4	21.4	0.0	0.0	0.0

※結果数値(%)は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目(性別、性・年齢別、地区別)間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成 29 年 3 月）

健全な食生活について、4 人に 3 人が『心掛けている』と回答している。

性・年齢別に見ると、

○『心掛けている』と回答した人の割合は女性で高い。

○『心掛けていない』と回答した人の割合は男女ともに 20 歳代、男性の 30 歳代から 40 歳代で高い。

(2) 栄養バランスに配慮した食生活

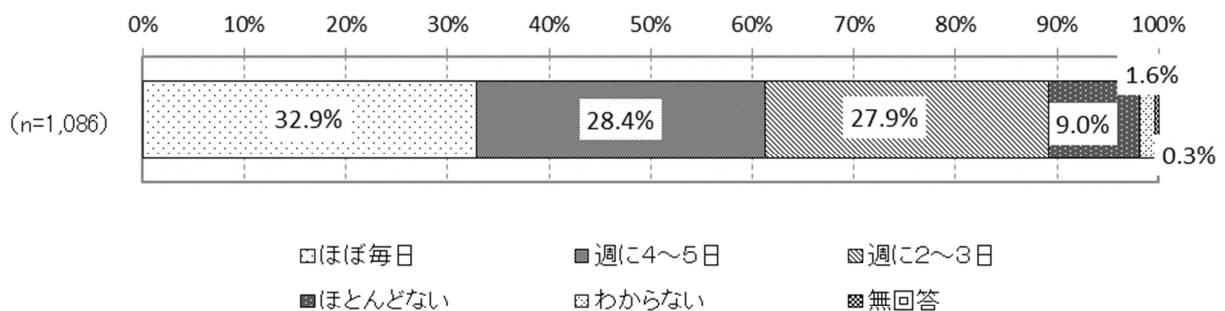
主食・主菜・副菜を3つそろえて食べるのが1日に2回以上あるのは、週に何日あるか聞いたところ、「ほぼ毎日」と回答した人の割合が32.9%、「週に4～5日」と回答した人の割合が28.4%、「週に2～3日」と回答した人の割合が27.9%、「ほとんどない」と回答した人の割合が9.0%となっている。(図2-2)

国の調査結果と比較して、「ほぼ毎日」と回答した人の割合が半分程度であるのが特徴である。

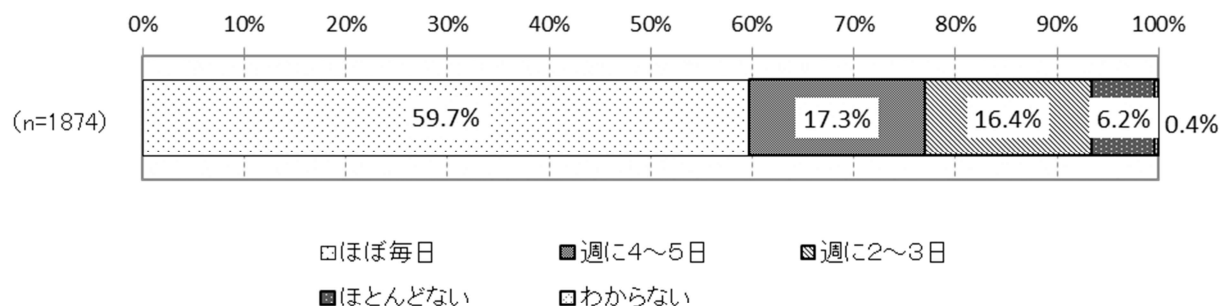
Q5 全員におたずねします。

主食(ごはん、パン、麺など)・主菜(肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメインの料理)・副菜(野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理)を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

図2-2 栄養バランスに配慮した食生活



【参考】国の調査結果(農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月)



主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることについて、
性・年齢別に見ると

- 「ほぼ毎日」と回答した人の割合は男性の60歳代と70歳以上、女性の50歳代と70歳以上で高い。
- 「ほとんどない」と回答した人の割合は男性の30歳代と50歳代、女性の20歳代と30歳代で高い。

地区別に見ると、

- 「週に2～3日」と回答した人の割合は宮古・八重山で高い。
- 「ほとんどない」と回答した人の割合は那覇市で高い。

表2-2 栄養バランスに配慮した食生活

	該当者数 (n)	合計	ほぼ毎日	週に4～5日	週に2～3日	ほとんどない	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
全体	1086	100.0	32.9	28.4	27.9	9.0	1.6	0.3
性・年齢別 Q34×Q35								
男性	420	100.0	30.5	26.4	31.0	9.8	1.7	0.7
20～29歳	29	100.0	24.1	27.6	37.9	10.3	0.0	0.0
30～39歳	42	100.0	38.1	11.9	35.7	14.3	0.0	0.0
40～49歳	71	100.0	25.4	29.6	29.6	12.7	2.8	0.0
50～59歳	70	100.0	18.6	27.1	34.3	15.7	2.9	1.4
60～69歳	108	100.0	36.1	24.1	30.6	6.5	2.8	0.0
70歳以上	99	100.0	35.4	31.3	26.3	5.1	0.0	2.0
女性	654	100.0	34.3	29.8	26.0	8.4	1.5	0.0
20～29歳	54	100.0	22.2	27.8	29.6	20.4	0.0	0.0
30～39歳	93	100.0	26.9	29.0	28.0	16.1	0.0	0.0
40～49歳	123	100.0	30.1	30.9	30.1	6.5	2.4	0.0
50～59歳	116	100.0	39.7	34.5	16.4	6.9	2.6	0.0
60～69歳	133	100.0	33.8	29.3	30.1	3.8	3.0	0.0
70歳以上	132	100.0	44.7	25.0	24.2	6.1	0.0	0.0
地区・居住地 Q36								
北部	80	100.0	33.8	31.3	21.3	8.8	3.8	1.3
名護市	50	100.0	38.0	36.0	16.0	10.0	0.0	0.0
伊江村	30	100.0	26.7	23.3	30.0	6.7	10.0	3.3
中部	356	100.0	34.6	25.3	29.8	9.0	1.1	0.3
うるま市	244	100.0	34.4	25.0	30.3	9.4	0.8	0.0
中城村	112	100.0	34.8	25.9	28.6	8.0	1.8	0.9
那覇市	227	100.0	30.4	29.1	26.4	12.3	1.3	0.4
南部	334	100.0	35.6	30.2	25.4	6.9	1.8	0.0
南城市	228	100.0	37.7	28.5	25.4	6.1	2.2	0.0
与那原町	87	100.0	32.2	32.2	26.4	9.2	0.0	0.0
南大東村	19	100.0	26.3	42.1	21.1	5.3	5.3	0.0
宮古・八重山	78	100.0	20.5	30.8	39.7	7.7	1.3	0.0
宮古島市	36	100.0	19.4	22.2	44.4	11.1	2.8	0.0
石垣市	42	100.0	21.4	38.1	35.7	4.8	0.0	0.0

※結果数値(%)は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目(性別、性・年齢別、地区別)間で比較し、統計的に有意差のある

るものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】 国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成 29 年 3 月）

主食・主菜・副菜を 3 つそろえて食べることについて、
性・年齢別に見ると

- 「ほぼ毎日」と回答した人の割合は男性の 70 歳以上と、女性の 50 歳代から 70 歳以上で高い。
- 「ほとんどない」と回答した人の割合は男女ともに 20 歳代と、男性の 40 歳代で高い。

(3) 栄養バランスに配慮した食事を増やすために必要なこと

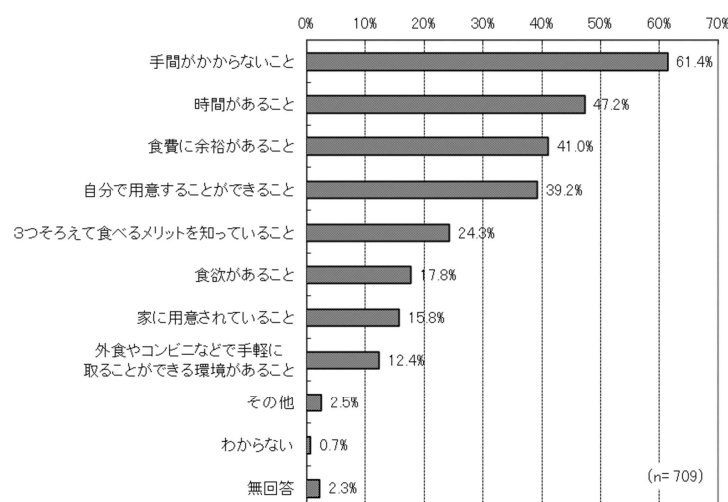
主食・主菜・副菜を3つそろえて食べるのが1日に2回以上あるのは、「週に4～5日」、「週に2～3日」、「ほとんどない」と回答した人に、3つそろえて食べる回数を増やすために必要なことを聞いたところ、「手間がかからないこと」を挙げた人の割合が61.4%と高く、以下、「時間があること」(47.2%)、「食費に余裕があること」(41.0%)、「自分で用意することができること」(39.2%)の順となっている。(3つまでの複数回答、上位4項目)(図2-3)

国の調査結果と比較して、「手間がかからないこと」「食費に余裕があること」「自分で用意することができること」を挙げた人の割合が高いのが特徴である。

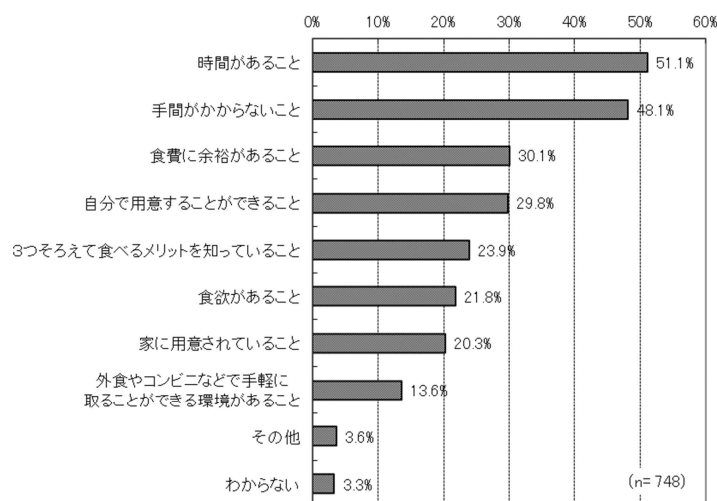
Q6 この設問は、Q5で「2 週に4～5日」「3 週に2～3日」「4 ほとんどない」のいずれかを選んだ方のみにおたずねします。

主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる回数を増やすためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。(3M.A.)

図2-3 栄養バランスに配慮した食事を増やすために必要なこと



【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）



栄養バランスに配慮した食事を増やすために必要なことについて、
性別に見ると

- 「手間がかからないこと」「時間があること」「自分で用意することができること」を挙げた人の割合は女性で高い。
- 「家に用意されていること」「外食やコンビニなどで手軽に取ることができる環境があること」を挙げた人の割合は男性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「手間がかからないこと」を挙げた人の割合は男性の 20 歳代から 30 歳代、女性の 30 歳代から 60 歳代で高い。
- 「時間があること」を挙げた人の割合は男女ともに 20 歳代から 40 歳代で高い。
- 「食費に余裕があること」を挙げた人の割合は男性の 20 歳代から 30 歳代、女性の 30 歳代で高い。
- 「自分で用意することができること」を挙げた人の割合は女性の 50 歳代から 70 歳以上で高い。

地区別に見ると、

- 「手間がかからないこと」を挙げた人の割合は北部と那覇市で高い。
- 「時間があること」を挙げた人の割合は那覇市と南部で高い。
- 「自分で用意することができること」を挙げた人の割合は宮古・八重山で高い。

表 2-3 栄養バランスに配慮した食事を増やすために必要なこと

	該当者数 (n)	合計	手間がかからないこと	時間があること	食費に余裕があること	自分で用意することができること	3つそろえて食べるメリットを知っていること	食欲があること	家に用意されていること	外食やコンビニなど取ることができ環境が手軽なこと	その他	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体	709	264.6	61.4	47.2	41.0	39.2	24.3	17.8	15.8	12.4	2.5	0.7	2.3
性・年齢別 Q34×Q35													
男性	282	257.1	52.5	40.1	40.4	34.4	25.5	17.7	25.9	14.2	1.8	1.1	3.5
20～29歳	22	259.1	63.6	54.5	50.0	22.7	13.6	18.2	22.7	4.5	4.5	0.0	4.5
30～39歳	26	273.1	69.2	57.7	69.2	30.8	7.7	7.7	19.2	11.5	0.0	0.0	0.0
40～49歳	51	245.1	51.0	49.0	43.1	33.3	27.5	9.8	13.7	11.8	0.0	0.0	5.9
50～59歳	54	253.7	50.0	44.4	35.2	27.8	24.1	13.0	37.0	11.1	3.7	1.9	5.6
60～69歳	66	272.7	54.5	33.3	28.8	43.9	36.4	27.3	28.8	16.7	3.0	0.0	0.0
70歳以上	62	248.4	43.5	24.2	40.3	37.1	25.8	22.6	25.8	21.0	0.0	3.2	4.8
女性	420	269.5	67.6	52.1	41.9	42.1	23.8	17.6	8.6	10.7	3.1	0.5	1.4
20～29歳	42	273.8	54.8	69.0	42.9	35.7	23.8	11.9	16.7	14.3	0.0	0.0	4.8
30～39歳	68	266.2	80.9	67.6	63.2	17.6	11.8	11.8	0.0	10.3	1.5	0.0	1.5
40～49歳	83	266.3	75.9	65.1	43.4	34.9	20.5	10.8	3.6	8.4	2.4	0.0	1.2
50～59歳	67	261.2	67.2	47.8	35.8	46.3	16.4	19.4	9.0	9.0	9.0	0.0	1.5
60～69歳	84	277.4	67.9	36.9	33.3	57.1	29.8	23.8	14.3	10.7	3.6	0.0	0.0
70歳以上	73	274.0	54.8	35.6	34.2	56.2	37.0	26.0	11.0	13.7	1.4	2.7	1.4
地区・居住地 Q36													
北部	49	257.1	67.3	42.9	32.7	40.8	28.6	14.3	20.4	4.1	0.0	2.0	4.1
名護市	31	277.4	77.4	48.4	32.3	48.4	29.0	16.1	19.4	3.2	0.0	0.0	3.2
伊江村	18	222.2	50.0	33.3	33.3	27.8	27.8	11.1	22.2	5.6	0.0	5.6	5.6
中部	228	258.3	61.0	42.1	43.0	36.0	27.2	18.4	11.8	13.2	2.2	0.9	2.6
うるま市	158	258.9	62.7	44.9	46.8	36.1	25.3	15.8	8.2	15.2	1.3	0.0	2.5
中城村	70	257.1	57.1	35.7	34.3	35.7	31.4	24.3	20.0	8.6	4.3	2.9	2.9
那覇市	154	268.8	64.9	51.3	43.5	39.0	21.4	13.6	16.9	12.3	3.9	0.0	1.9
南部	209	268.9	58.4	51.2	39.2	40.7	24.4	20.1	17.2	12.0	2.4	1.0	2.4
南城市	137	267.9	60.6	48.9	40.1	40.1	24.1	22.6	14.6	10.9	2.9	0.7	2.2
与那原町	59	272.9	62.7	52.5	40.7	39.0	23.7	11.9	23.7	11.9	1.7	1.7	3.4
南大東村	13	261.5	15.4	69.2	23.1	53.8	30.8	30.8	15.4	23.1	0.0	0.0	0.0
宮古・八重山	61	267.2	60.7	45.9	44.3	44.3	19.7	18.0	16.4	14.8	3.3	0.0	0.0
宮古島市	28	260.7	57.1	50.0	39.3	46.4	14.3	14.3	14.3	21.4	3.6	0.0	0.0
石垣市	33	272.7	63.6	42.4	48.5	42.4	24.2	21.2	18.2	9.1	3.0	0.0	0.0

※結果数値 (%) は小数点第 2 位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目 (性別、性・年齢別、地区別) 間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）

栄養バランスに配慮した食事を増やすために必要なことについて、
性・年齢別に見ると、

- 「時間があること」を挙げた人の割合は男性の40歳代、女性の30歳代から40歳代で高い。
- 「手間がかからないこと」を挙げた人の割合は女性の20歳代から50歳代で高い。
- 「食費に余裕があること」を挙げた人の割合は女性の30歳代で高い。
- 「自分で用意することができること」を挙げた人の割合は女性の50歳代から70歳代以上で高い。
- 「外食やコンビニ等で手軽に取ることができる環境があること」を挙げた人の割合は男性の30歳代で高い。

(4) 朝食摂取頻度

ふだん朝食を食べるか聞いたところ、「ほとんど毎日食べる」と回答した人の割合が75.2%、「週に4～5日食べる」と回答した人の割合が7.9%、「週に2～3日食べる」と回答した人の割合が6.9%、「ほとんど食べない」と回答した人の割合が9.4%となっている。

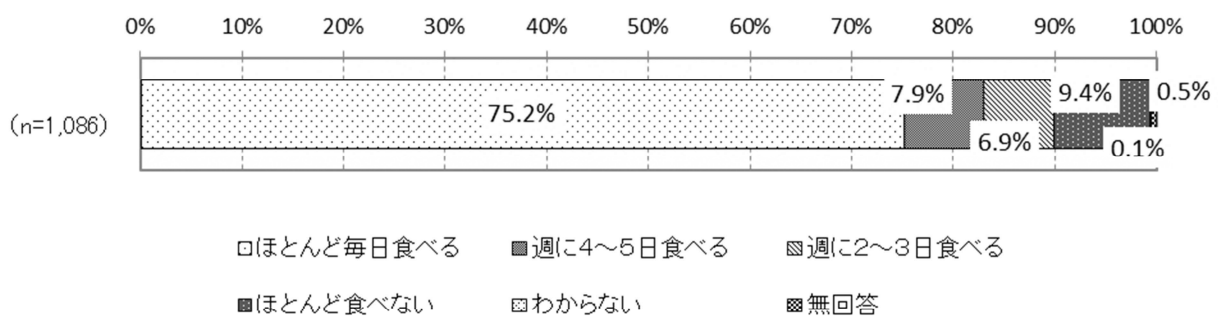
(図2-4)

国の調査結果と比較して、「ほとんど毎日食べる」と回答した人の割合が約10%低いのが特徴である。

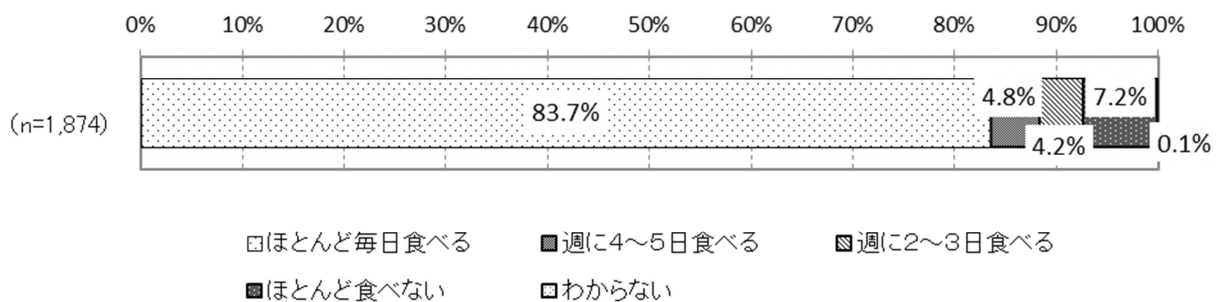
Q7 全員におたずねします。

あなたはふだん朝食を食べますか。あてはまるものを1つ選んでください。

図2-4 朝食摂取頻度



【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）



朝食摂取頻度について、

性・年齢別に見ると、

○「ほとんど毎日食べる」と回答した人の割合は男性の60歳代から70歳以上、女性の50歳代から70歳以上で高い。

○「ほとんど食べない」と回答した人の割合は男性の30歳代から50歳代で高い。

地区別に見ると、

○「ほとんど毎日食べる」と回答した人の割合は北部で高い。

○「週に4～5日食べる」「週に2～3日食べる」と回答した人の割合は宮古・八重山で高い。

○「ほとんど食べない」と回答した人の割合は那覇市で高い。

表2-4 朝食摂取頻度

	該当者数 (n)	合計	ほとんど毎日食べる	週に4～5日食べる	週に2～3日食べる	ほとんど食べない	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
全体	1086	100.0	75.2	7.9	6.9	9.4	0.1	0.5
性・年齢別 Q34×Q35								
男性	420	100.0	74.8	8.1	6.7	10.5	0.0	0.0
20～29歳	29	100.0	51.7	17.2	27.6	3.4	0.0	0.0
30～39歳	42	100.0	73.8	7.1	2.4	16.7	0.0	0.0
40～49歳	71	100.0	64.8	8.5	5.6	21.1	0.0	0.0
50～59歳	70	100.0	68.6	7.1	10.0	14.3	0.0	0.0
60～69歳	108	100.0	78.7	11.1	3.7	6.5	0.0	0.0
70歳以上	99	100.0	89.9	3.0	4.0	3.0	0.0	0.0
女性	654	100.0	76.0	7.8	6.9	8.4	0.2	0.8
20～29歳	54	100.0	57.4	18.5	14.8	9.3	0.0	0.0
30～39歳	93	100.0	66.7	10.8	9.7	11.8	0.0	1.1
40～49歳	123	100.0	67.5	9.8	9.8	12.2	0.8	0.0
50～59歳	116	100.0	77.6	8.6	4.3	7.8	0.0	1.7
60～69歳	133	100.0	82.0	5.3	6.0	6.8	0.0	0.0
70歳以上	132	100.0	90.2	1.5	2.3	4.5	0.0	1.5
地区・居住地 Q36								
北部	80	100.0	81.3	8.8	6.3	3.8	0.0	0.0
名護市	50	100.0	86.0	8.0	2.0	4.0	0.0	0.0
伊江村	30	100.0	73.3	10.0	13.3	3.3	0.0	0.0
中部	356	100.0	76.7	6.5	6.7	9.8	0.0	0.3
うるま市	244	100.0	79.1	4.9	7.4	8.2	0.0	0.4
中城村	112	100.0	71.4	9.8	5.4	13.4	0.0	0.0
那覇市	227	100.0	73.6	8.4	5.3	11.5	0.4	0.9
南部	334	100.0	77.2	6.9	6.6	8.7	0.0	0.6
南城市	228	100.0	80.3	6.1	4.4	8.3	0.0	0.9
与那原町	87	100.0	72.4	8.0	10.3	9.2	0.0	0.0
南大東村	19	100.0	63.2	10.5	15.8	10.5	0.0	0.0
宮古・八重山	78	100.0	62.8	16.7	12.8	7.7	0.0	0.0
宮古島市	36	100.0	52.8	19.4	16.7	11.1	0.0	0.0
石垣市	42	100.0	71.4	14.3	9.5	4.8	0.0	0.0

※結果数値(%)は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目（性別、性・年齢別、地区別）間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成 29 年 3 月）

朝食摂取頻度について、

性・年齢別に見ると、

- 「ほとんど毎日食べる」と回答した人の割合は男女ともに 60 歳代以上で高い。
- 「ほとんど食べない」と回答した人の割合は男性の 20 歳代から 40 歳代で高い。

(5) 朝食欠食の開始時期

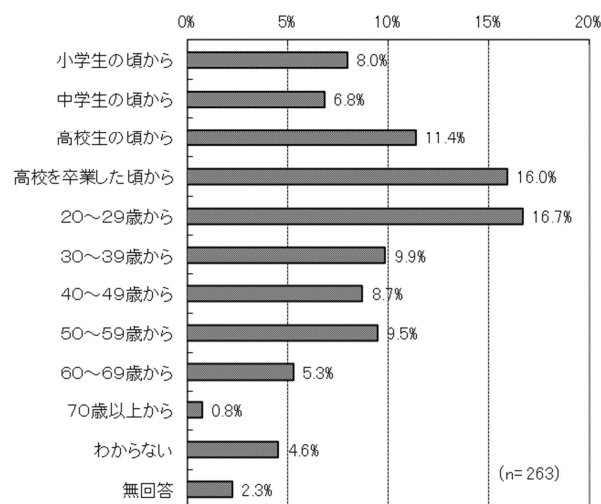
朝食欠食の開始時期を聞いたところ、「小学生の頃から」と回答した人の割合が 8.0%、「中学生の頃から」と回答した人の割合が 6.8%、「高校生の頃から」と回答した人の割合が 11.4%、「高校を卒業した頃から」と回答した人の割合が 16.0%、「20～29 歳から」と回答した人の割合が 16.7%、「30～39 歳から」と回答した人の割合が 9.9%、「40～49 歳から」と回答した人の割合が 8.7%、「50～59 歳から」と回答した人の割合が 9.5%、「60～69 歳から」と回答した人の割合が 5.3%、「70 歳以上から」と回答した人の割合が 0.8%となっている。

(図 2-5)

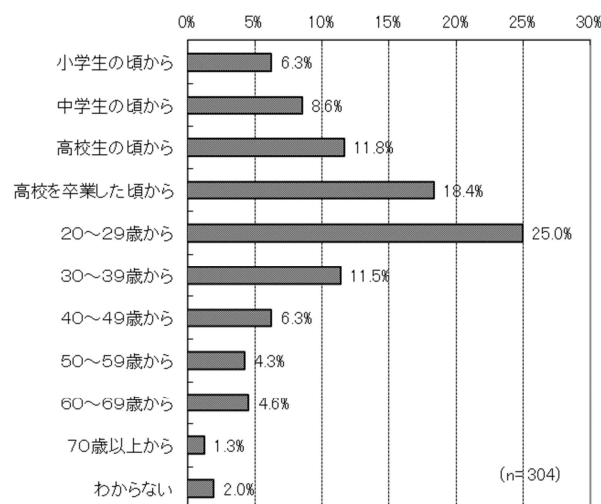
国の調査結果と比較して、小学生の頃と 40 歳から 69 歳までの時期に欠食を開始したと回答した人の割合が多いのが特徴である。

Q 8 この設問は、Q 7 で「2 週に 4～5 日食べる」「3 週に 2～3 日食べる」「4 ほとんど食べない」のいずれかを選んだ方のみにおたずねします。
いつ頃から朝食を食べないことがあるようになりましたか。あてはまるものを 1 つ選んでください。(S Q)

図 2-5 朝食欠食の開始時期



【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成 29 年 3 月）



朝食欠食の開始時期について、
性・年齢別に見ると

- 「小学生の頃から」「中学校の頃から」と回答した人の割合は女性の20歳代から30歳代で高い。
- 「高校を卒業した頃から」と回答した人の割合は男性の20歳代から40歳代、女性の20歳代で高い。
- 「20～29歳から」と回答した人の割合は男女ともに20歳代から30歳代で高い。
- 60歳以上の人については50歳以降から欠食を開始した人も見られる。

地区別に見ると、

- 「高校を卒業した頃から」と回答した人の割合は那覇市、宮古・八重山で高い。

表2-5 朝食欠食の開始時期

	該当者数 (n)	合計		小学生の頃から	中学生の頃から	高校生の頃から	高校を卒業した頃から	20～29歳から	30～39歳から	40～49歳から	50～59歳から	60～69歳から	70歳以上から	わからない	無回答
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体	263	100.0	8.0	6.8	11.4	16.0	16.7	9.9	8.7	9.5	5.3	0.8	4.6	2.3	
性・年齢別 Q34×Q35															
男性	106	100.0	3.8	5.7	12.3	22.6	17.9	7.5	6.6	12.3	3.8	0.9	5.7	0.9	
20～29歳	14	100.0	7.1	7.1	21.4	28.6	35.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
30～39歳	11	100.0	9.1	9.1	9.1	27.3	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	
40～49歳	25	100.0	8.0	8.0	12.0	28.0	16.0	20.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
50～59歳	22	100.0	0.0	9.1	13.6	18.2	9.1	13.6	4.5	18.2	0.0	0.0	13.6	0.0	
60～69歳	23	100.0	0.0	0.0	13.0	21.7	8.7	0.0	13.0	26.1	13.0	0.0	4.3	0.0	
70歳以上	10	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	10.0	30.0	10.0	10.0	20.0	0.0	
女性	151	100.0	11.3	7.9	10.6	11.9	16.6	11.3	9.9	7.3	6.0	0.7	4.0	2.6	
20～29歳	23	100.0	26.1	13.0	8.7	30.4	21.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
30～39歳	30	100.0	16.7	13.3	10.0	16.7	33.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	
40～49歳	39	100.0	10.3	5.1	23.1	2.6	7.7	20.5	15.4	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	
50～59歳	24	100.0	0.0	4.2	0.0	8.3	12.5	12.5	25.0	33.3	0.0	0.0	0.0	4.2	
60～69歳	24	100.0	8.3	8.3	4.2	8.3	16.7	8.3	12.5	8.3	20.8	0.0	4.2	0.0	
70歳以上	11	100.0	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	18.2	0.0	9.1	36.4	9.1	9.1	0.0	
地区・居住地 Q36															
北部	15	100.0	6.7	0.0	6.7	13.3	20.0	13.3	20.0	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	
名護市	7	100.0	14.3	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	
伊江村	8	100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
中部	82	100.0	8.5	6.1	6.1	12.2	19.5	13.4	6.1	9.8	6.1	0.0	9.8	2.4	
うるま市	50	100.0	12.0	4.0	4.0	12.0	24.0	10.0	4.0	12.0	6.0	0.0	12.0	0.0	
中城村	32	100.0	3.1	9.4	9.4	12.5	12.5	18.8	9.4	6.3	6.3	0.0	6.3	6.3	
那覇市	57	100.0	7.0	3.5	14.0	22.8	12.3	7.0	10.5	8.8	7.0	3.5	1.8	1.8	
南部	74	100.0	8.1	10.8	14.9	13.5	20.3	9.5	5.4	8.1	4.1	0.0	4.1	1.4	
南城市	43	100.0	9.3	9.3	16.3	14.0	14.0	14.0	7.0	7.0	2.3	0.0	7.0	0.0	
与那原町	24	100.0	8.3	12.5	16.7	16.7	37.5	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
南大東村	7	100.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	14.3	
宮古・八重山	29	100.0	10.3	10.3	13.8	24.1	10.3	3.4	13.8	10.3	0.0	0.0	0.0	3.4	
宮古島市	17	100.0	17.6	17.6	23.5	17.6	0.0	5.9	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	
石垣市	12	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	25.0	0.0	16.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

※結果数値(%)は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目（性別、性・年齢別、地区別）間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）

朝食欠食の開始時期について、
性・年齢別に見ると

- 「小学生の頃から」と回答した人の割合は女性の20歳代で高い。
- 「高校を卒業した頃から」と回答した人の割合は男女ともに20歳代で高い。
- 「20～29歳から」と回答した人の割合は男女ともに30歳代で高い。
- 50歳以上の人については40歳以降を回答した人も見られる。

(6) 食品を選択する際に重視すること

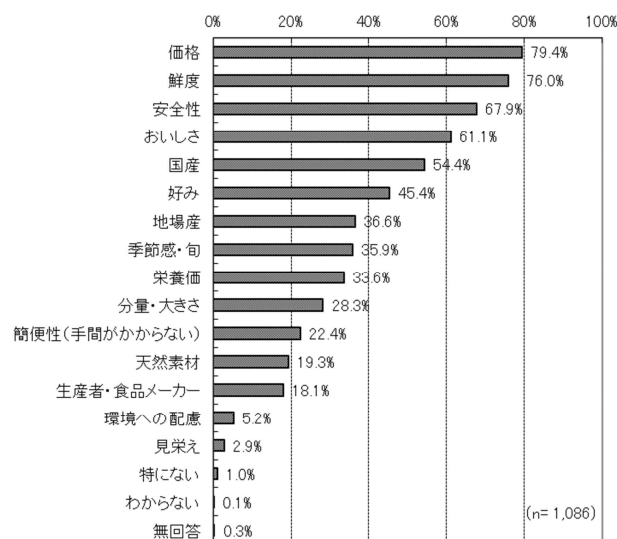
食品を選択する際に重視することを聞いたところ、「価格」を挙げた人の割合が 79.4%と高く、「鮮度」を挙げた人の割合が 76.0%、以下、「安全性」(67.9%)、「おいしさ」(61.1%)の順となっている。(複数回答、上位4項目)(図2-6)

国の調査結果と比較して、「価格」「鮮度」「安全性」「おいしさ」「地場産」などを挙げた人の割合が高いのが特徴である。

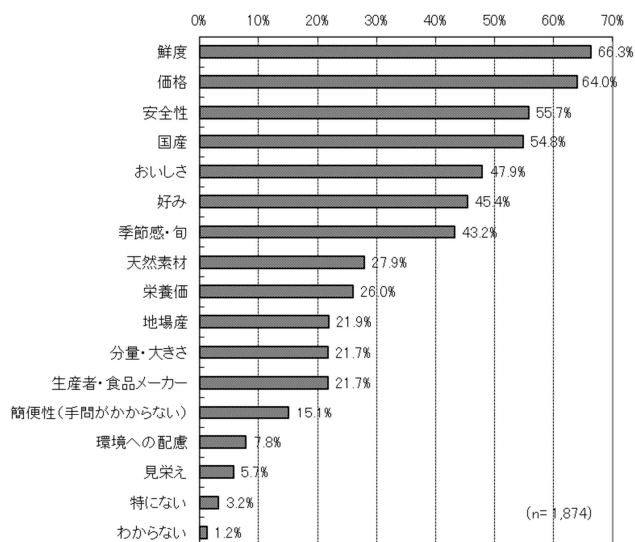
Q15 全員におたずねします。

あなたは、ふだん食品を選択する際にどのようなことを重視していますか。あてはまるものをいくつでも選んでください。(M. A.)

図2-6 食品を選択する際に重視すること



【参考】国の調査結果(農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月)



食品を選択する際に重視することについて、
性別に見ると、

- 「価格」「鮮度」「安全性」「国産」「地場産」「季節感・旬」「栄養価」を挙げた人の割合は女性で高い。
- 「好み」を挙げた人の割合は男性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「価格」を挙げた人の割合は女性の20歳代から50歳代、男性の30歳代で約9割となっている。
- 「鮮度」を挙げた人の割合は女性の40歳代から60歳代で8割を超えている。
- 「安全性」を挙げた人の割合は女性の50歳代から60歳代で高い。
- 「おいしさ」を挙げた人の割合は男性の20歳代から40歳代で高い。
- 「国産」「地場産」「季節感・旬」「栄養価」を挙げた人の割合は女性の40歳代から70歳以上で高い。
- 「好み」を挙げた人の割合は男性の20歳代と50歳代、女性の20歳代で高い。
- 「分量・大きさ」「簡便性（手間がかからない）」は男女ともに20歳代から30歳代で高い。

地区別に見ると、

- 南部では「鮮度」を挙げた人の割合が最も高い。

表2-6 食品を選択する際に重視すること

	該当者数 (n)	合計	価格	鮮度	安全性	おいしさ	国産	好み	地場産	季節感・旬	栄養価	分量・大きさ	簡便性(手間がかからない)	天然素材	生産者・食品メーカー	環境への配慮	見栄え	特にない	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体	1086	587.8	79.4	76.0	67.9	61.1	54.4	45.4	36.6	35.9	33.6	28.3	22.4	19.3	18.1	5.2	2.9	1.0	0.1	0.3
性・年齢別 Q34×Q35																				
男性	420	533.8	73.3	69.8	60.0	61.9	47.4	51.0	29.8	27.9	28.1	26.4	19.8	15.5	16.0	2.6	3.3	1.2	0.0	0.0
20~29歳	29	482.8	72.4	51.7	51.7	69.0	17.2	62.1	10.3	13.8	34.5	34.5	34.5	13.8	10.3	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0
30~39歳	42	533.3	90.5	64.3	45.2	71.4	42.9	52.4	26.2	19.0	23.8	35.7	26.2	11.9	16.7	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0
40~49歳	71	516.9	76.1	63.4	56.3	67.6	46.5	42.3	25.4	29.6	21.1	25.4	21.1	18.3	18.3	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0
50~59歳	70	534.3	71.4	70.0	54.3	62.9	40.0	61.4	22.9	38.6	28.6	27.1	27.1	11.4	11.4	1.4	5.7	0.0	0.0	0.0
60~69歳	108	565.7	74.1	77.8	62.0	55.6	59.3	51.9	39.8	31.5	26.9	26.9	17.6	18.5	14.8	3.7	2.8	2.8	0.0	0.0
70歳以上	99	529.3	64.6	73.7	72.7	58.6	51.5	45.5	34.3	23.2	34.3	20.2	9.1	15.2	20.2	3.0	1.0	2.0	0.0	0.0
女性	654	622.9	83.0	80.3	72.8	60.4	59.2	41.7	41.0	41.4	37.0	29.2	24.5	21.9	19.6	7.0	2.4	0.9	0.2	0.5
20~29歳	54	553.7	87.0	63.0	70.4	64.8	24.1	61.1	25.9	27.8	22.2	37.0	31.5	16.7	11.1	3.7	7.4	0.0	0.0	0.0
30~39歳	93	578.5	88.2	73.1	58.1	63.4	49.5	44.1	34.4	29.0	25.8	37.6	38.7	15.1	14.0	5.4	2.2	0.0	0.0	0.0
40~49歳	123	620.3	85.4	83.7	70.7	64.2	65.9	42.3	43.9	42.3	31.7	29.3	22.8	18.7	13.8	3.3	2.4	0.0	0.0	0.0
50~59歳	116	675.9	88.8	91.4	79.3	63.8	64.7	43.1	44.8	54.3	40.5	30.2	24.1	20.7	20.7	6.0	1.7	0.9	0.9	0.0
60~69歳	133	663.9	82.0	82.0	78.9	60.2	66.9	43.6	47.4	46.6	47.4	25.6	19.5	25.6	26.3	8.3	2.3	0.8	0.0	0.8
70歳以上	132	597.7	71.2	77.3	73.5	50.0	61.4	28.8	40.2	39.4	42.4	22.7	18.2	28.8	25.0	12.9	1.5	3.0	0.0	1.5
地区・居住地 Q36																				
北部	80	576.3	85.0	81.3	60.0	66.3	48.8	42.5	35.0	36.3	32.5	25.0	22.5	15.0	17.5	2.5	2.5	3.8	0.0	0.0
名護市	50	660.0	88.0	88.0	66.0	74.0	60.0	42.0	44.0	46.0	40.0	32.0	26.0	20.0	26.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0
伊江村	30	436.7	80.0	70.0	50.0	53.3	30.0	43.3	20.0	20.0	20.0	13.3	16.7	6.7	3.3	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0
中部	356	586.5	77.0	74.4	70.5	62.4	58.7	45.2	33.1	34.8	36.0	24.7	22.2	19.1	20.8	5.1	1.7	0.0	0.0	0.8
うるま市	244	595.1	78.3	73.8	69.7	64.8	59.4	45.9	32.0	34.0	38.5	25.0	23.8	20.9	21.7	5.3	1.2	0.0	0.0	0.8
中城村	112	567.9	74.1	75.9	72.3	57.1	57.1	43.8	35.7	36.6	30.4	24.1	18.8	15.2	18.8	4.5	2.7	0.0	0.0	0.9
那覇市	227	615.9	82.4	73.1	65.6	59.9	52.0	49.3	41.4	41.9	36.1	28.6	23.8	24.2	23.3	8.8	4.0	1.3	0.0	0.0
南部	334	586.8	76.9	78.7	67.7	60.2	55.4	42.5	38.3	35.6	32.9	32.3	23.1	19.8	14.4	4.5	3.3	0.9	0.3	0.0
南城市	228	598.2	78.5	79.4	67.5	62.7	57.5	42.5	39.5	35.5	33.8	32.0	21.9	22.4	14.9	5.3	3.5	0.9	0.4	0.0
与那原町	87	570.1	78.2	77.0	67.8	55.2	47.1	47.1	35.6	33.3	31.0	36.8	26.4	12.6	14.9	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0
南大東村	19	526.3	52.6	78.9	68.4	52.6	68.4	21.1	36.8	47.4	31.6	15.8	21.1	21.1	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0
宮古・八重山	78	529.5	83.3	76.9	69.2	56.4	44.9	47.4	33.3	26.9	19.2	26.9	19.2	9.0	9.0	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0
宮古島市	36	463.9	80.6	72.2	52.8	50.0	38.9	36.1	25.0	25.0	8.3	27.8	22.2	8.3	8.3	2.8	2.8	2.8	0.0	0.0
石垣市	42	585.7	85.7	81.0	83.3	61.9	50.0	57.1	40.5	28.6	28.6	26.2	16.7	9.5	9.5	2.4	2.4	2.4	0.0	0.0

※結果数値(%)は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目(性別、性・年齢別、地区別)間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）

食品を選択する際に重視することについて、
性別に見ると、

- 「鮮度」「価格」「安全性」「国産」「季節感・旬」「天然素材」「栄養価」「地場産」「分量・大きさ」を挙げた人の割合は女性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「価格」を挙げた人の割合は女性の20歳代から60歳代で約7割から約8割となっている。
- 「鮮度」を挙げた人の割合は女性の30歳代から70歳以上で約7割から約8割となっている。
- 「安全性」を挙げた人の割合は女性の30歳代から60歳代で高い。
- 「おいしさ」を挙げた人の割合は女性の20歳代で高い。
- 「国産」を挙げた人の割合は女性の40歳代から70歳以上で高い。
- 「好み」を挙げた人の割合は男性の20歳代から40歳代で高い。
- 「地場産」「季節感・旬」を挙げた人の割合は女性の50歳代から60歳代で高い。
- 「栄養価」を挙げた人の割合は女性の60歳代の女性で高い。
- 「分量・大きさ」は女性の20歳代で高い。

(7) そう菜の購入頻度

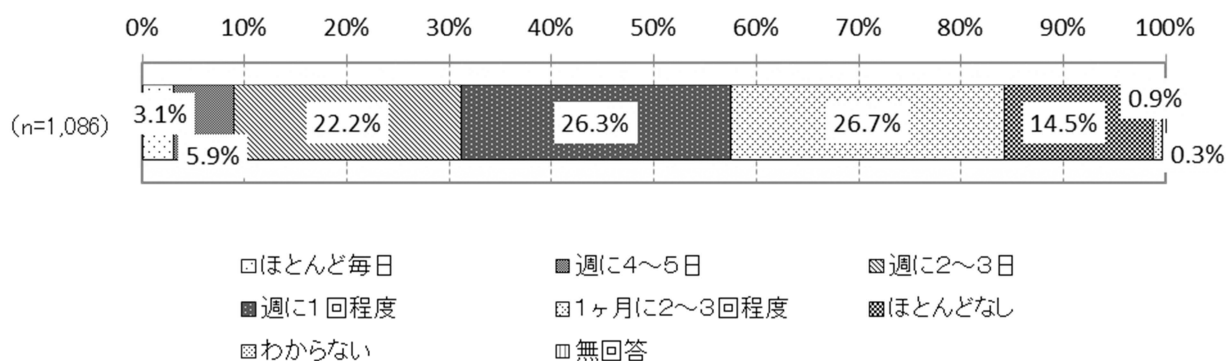
市販の弁当やそう菜などの調理済み食品をどのくらいの頻度で購入するか聞いたところ、「ほとんど毎日」と回答した人の割合が3.1%、「週に4～5日」と回答した人の割合が5.9%、「週に2～3日」と回答した人の割合が22.2%、「週に1回程度」と回答した人の割合が26.3%、「1ヶ月に2～3回程度」と回答した人の割合が26.7%、「ほとんどなし」と回答した人の割合が14.5%となっている。(図2-7)

国の調査結果と比較して、「ほとんどなし」と回答した人の割合が半分程度であるのが特徴である。

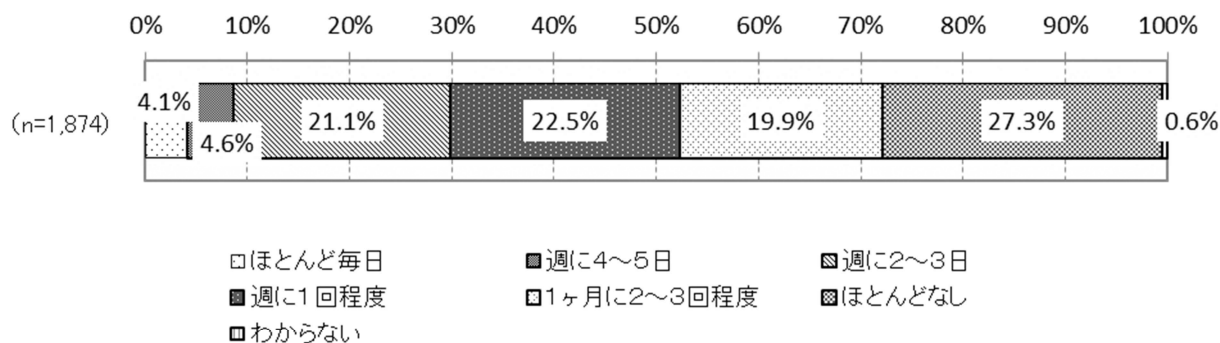
Q16 全員におたずねします。

あなたは、家庭で食べるために、市販の弁当やそう菜など調理済み食品（冷凍食品やレトルト食品は含まない）をどのくらいの頻度で購入しますか。あてはまるものを1つ選んでください。

図2-7 そう菜の購入頻度



【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）



そう菜の購入頻度について、
性・年齢別に見ると、

- 「ほとんど毎日」「週に4～5日」と回答した人の割合は男性の50歳代で高い。
- 「週2～3日」と回答した人の割合は男性の40歳代から50歳代、女性の20歳代から30歳代で高い。
- 「週に1回程度」と回答した人の割合は男性の20歳代から30歳代で高い。
- 「1ヶ月に2～3回程度」と回答した人の割合は女性の50歳代から60歳代、男性の70歳以上で高い。
- 「ほとんどなし」と回答した人の割合は男女ともに70歳以上で高い。

地区別に見ると

- 「週に4～5日」「週2～3日」と回答した人の割合は那覇市と宮古・八重山で高い。

表2-7 そう菜の購入頻度

	該当者数 (n)	合計		ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1回程度	1ヶ月に2～3回程度	ほとんどなし	わからない	無回答
		人	%								
全体	1086	100.0	3.1	5.9	22.2	26.3	26.7	14.5	0.9	0.3	
性・年齢別 Q34×Q35											
男性	420	100.0	6.0	8.1	21.9	25.0	23.8	13.6	1.4	0.2	
20～29歳	29	100.0	3.4	13.8	13.8	34.5	24.1	10.3	0.0	0.0	
30～39歳	42	100.0	4.8	2.4	26.2	33.3	16.7	11.9	4.8	0.0	
40～49歳	71	100.0	5.6	5.6	32.4	18.3	19.7	15.5	2.8	0.0	
50～59歳	70	100.0	8.6	12.9	32.9	21.4	18.6	5.7	0.0	0.0	
60～69歳	108	100.0	5.6	11.1	16.7	26.9	25.9	13.0	0.9	0.0	
70歳以上	99	100.0	6.1	4.0	13.1	23.2	31.3	20.2	1.0	1.0	
女性	654	100.0	1.4	4.3	22.8	27.2	28.3	15.1	0.6	0.3	
20～29歳	54	100.0	1.9	3.7	31.5	25.9	20.4	14.8	1.9	0.0	
30～39歳	93	100.0	2.2	6.5	29.0	30.1	25.8	6.5	0.0	0.0	
40～49歳	123	100.0	0.0	4.9	26.8	30.1	22.0	16.3	0.0	0.0	
50～59歳	116	100.0	0.9	5.2	21.6	24.1	32.8	13.8	1.7	0.0	
60～69歳	133	100.0	0.0	3.0	15.8	29.3	35.3	15.0	0.8	0.8	
70歳以上	132	100.0	3.0	3.0	18.2	24.2	28.8	22.0	0.0	0.8	
地区・居住地 Q36											
北部	80	100.0	6.3	2.5	16.3	27.5	37.5	8.8	1.3	0.0	
名護市	50	100.0	8.0	4.0	20.0	32.0	32.0	4.0	0.0	0.0	
伊江村	30	100.0	3.3	0.0	10.0	20.0	46.7	16.7	3.3	0.0	
中部	356	100.0	3.1	5.3	21.9	24.7	27.2	15.7	1.4	0.6	
うるま市	244	100.0	3.7	5.7	22.5	24.6	26.2	14.8	2.0	0.4	
中城村	112	100.0	1.8	4.5	20.5	25.0	29.5	17.9	0.0	0.9	
那覇市	227	100.0	6.2	9.7	25.6	26.9	19.8	11.0	0.9	0.0	
南部	334	100.0	1.2	3.6	21.6	26.6	27.8	18.3	0.6	0.3	
南城市	228	100.0	1.8	3.1	20.2	28.9	27.2	18.0	0.4	0.4	
与那原町	87	100.0	0.0	3.4	26.4	24.1	28.7	16.1	1.1	0.0	
南大東村	19	100.0	0.0	10.5	15.8	10.5	31.6	31.6	0.0	0.0	
宮古・八重山	78	100.0	0.0	9.0	25.6	29.5	25.6	10.3	0.0	0.0	
宮古島市	36	100.0	0.0	8.3	38.9	22.2	19.4	11.1	0.0	0.0	
石垣市	42	100.0	0.0	9.5	14.3	35.7	31.0	9.5	0.0	0.0	

※結果数値（％）は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目（性別、性・年齢別、地区別）間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）

そう菜の購入頻度について、

性・年齢別に見ると、

- 「ほとんど毎日」「週に4～5日」と回答した人の割合は男性の20歳代と40歳代で高い。
- 「週に2～3日」と回答した人の割合は男性の30歳代で高い。
- 「ほとんどなし」と回答した人の割合は男女ともに70歳以上で高い。

(8) そう菜の購入理由

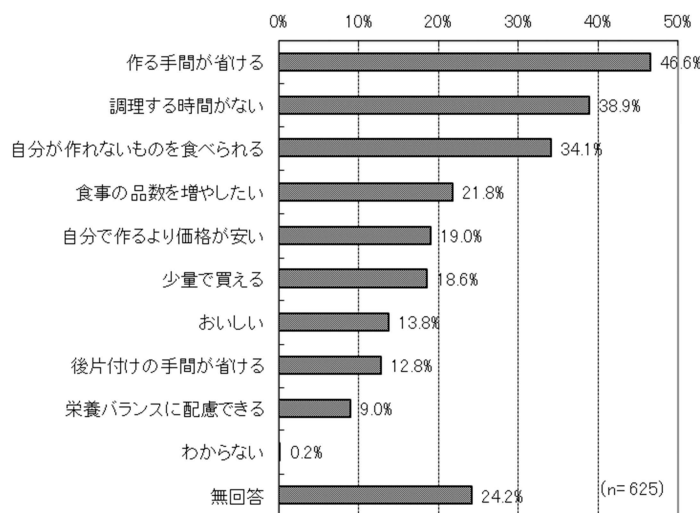
市販の弁当やそう菜などの調理済み食品を購入する頻度が「ほとんど毎日」、「週に4～5日」、「週に2～3日」、「週に1回程度」と回答した人に、購入する理由を聞いたところ、「作る手間が省ける」を挙げた人の割合が46.6%と最も高く、以下、「調理する時間がない」(38.9%)、「自分が作れないものを食べられる」(34.1%)の順となっている。(複数回答、上位3項目)(図2-8)

国の調査結果と比較して、「自分が作れないものを食べられる」「食事の品数を増やしたい」「自分で作るより価格が安い」を挙げた人の割合が高いのが特徴である。

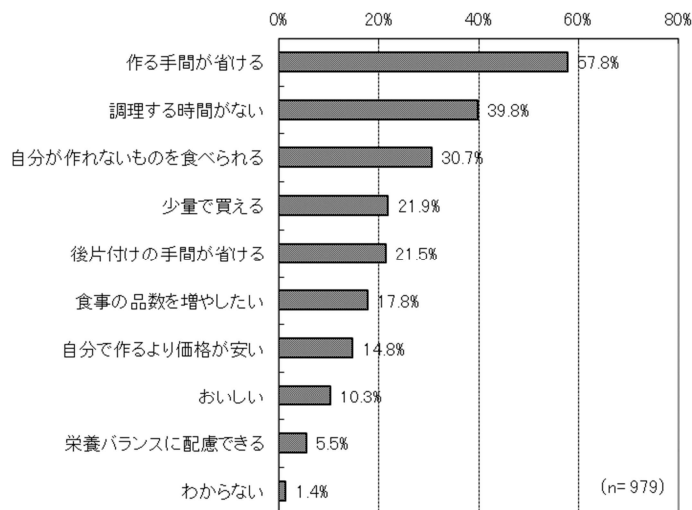
Q17 この設問は、Q16で「1 ほとんど毎日」～「4 週に1回程度」のいずれかを選んだ方のみにおたずねします。

あなたが、家庭で食べるために、市販の弁当やそう菜など調理済み食品（冷凍食品やレトルト食品は含まない）を購入する理由は何ですか。あてはまるものをいくつでも選んでください。(M. A.)

図2-8 そう菜の購入理由



【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）



そう菜の購入理由について、
性別に見ると、

- 「作る手間が省ける」を挙げた人の割合は男性で高い。
- 「調理する時間がない」「食事の品数を増やしたい」を挙げた人の割合は女性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「作る手間が省ける」を挙げた人の割合は男性の30歳代と50歳代、女性の30歳代で高い。
- 「調理する時間がない」を挙げた人の割合は男性の30歳代、女性の30歳代から50歳代で高い。
- 「自分が作れないものを食べられる」を挙げた人の割合は男性の20歳代、女性の20歳代と60歳代で高い。
- 「食事の品数を増やしたい」を挙げた人の割合は女性の50歳代と60歳代で高い。
- 「自分で作るより価格が安い」を挙げた人の割合は男性の40歳代、女性の30歳代で高い。
- 「少量で買える」を挙げた人の割合は男女ともに60歳代で高い。
- 「おいしい」を挙げた人の割合は男女ともに20歳代で高い。

地区別に見ると、

- 「作る手間が省ける」「自分が作れないものを食べられる」を挙げた人の割合は北部、那覇市で高い。
- 「調理する時間がない」を挙げた人の割合は南部、宮古・八重山で高い。

表 2-8 そう菜の購入理由

	該当者数 (n)	合計	作る 手間が 省ける	調理 する 時間 がない	自分 が作 れない もの を 食 べ ら れ る	食 事 の 品 数 を 増 や し た	安 い 自 分 で 作 る よ り 価 格 が	少 量 で 買 え る	お い し い	後 片 付 け の 手 間 が 省 け る	栄 養 バ ラ ン ス に 配 慮 で き る	わ か ら な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体	625	238.7	46.6	38.9	34.1	21.8	19.0	18.6	13.8	12.8	9.0	0.2	24.2
性・年齢別 Q34×Q35													
男性	256	234.4	50.8	37.5	33.6	11.7	19.1	20.7	14.1	15.6	6.6	0.0	24.6
20～29歳	19	257.9	52.6	36.8	47.4	5.3	21.1	15.8	21.1	15.8	10.5	0.0	31.6
30～39歳	28	228.6	57.1	60.7	28.6	17.9	14.3	7.1	10.7	17.9	3.6	0.0	10.7
40～49歳	44	243.2	43.2	45.5	29.5	11.4	31.8	18.2	11.4	18.2	4.5	0.0	29.5
50～59歳	53	241.5	56.6	30.2	34.0	15.1	15.1	22.6	18.9	17.0	7.5	0.0	24.5
60～69歳	65	229.2	50.8	36.9	32.3	6.2	18.5	26.2	12.3	15.4	6.2	0.0	24.6
70歳以上	46	221.7	45.7	26.1	37.0	15.2	15.2	23.9	13.0	10.9	8.7	0.0	26.1
女性	364	242.9	43.4	40.4	34.9	29.1	19.2	17.0	13.7	10.4	10.7	0.3	23.6
20～29歳	34	247.1	52.9	41.2	38.2	26.5	17.6	2.9	29.4	5.9	8.8	0.0	23.5
30～39歳	63	269.8	55.6	46.0	33.3	28.6	28.6	19.0	17.5	15.9	9.5	0.0	15.9
40～49歳	76	234.2	44.7	46.1	30.3	28.9	17.1	7.9	7.9	18.4	6.6	0.0	26.3
50～59歳	60	246.7	38.3	53.3	36.7	36.7	15.0	20.0	8.3	5.0	13.3	1.7	18.3
60～69歳	64	260.9	43.8	37.5	40.6	40.6	18.8	26.6	12.5	9.4	10.9	0.0	20.3
70歳以上	64	200.0	29.7	18.8	32.8	14.1	17.2	20.3	14.1	4.7	14.1	0.0	34.4
地区・居住地 Q36													
北部	42	252.4	59.5	35.7	38.1	19.0	28.6	21.4	7.1	19.0	4.8	0.0	19.0
名護市	32	275.0	65.6	37.5	43.8	25.0	31.3	25.0	9.4	15.6	6.3	0.0	15.6
伊江村	10	180.0	40.0	30.0	20.0	0.0	20.0	10.0	0.0	30.0	0.0	0.0	30.0
中部	196	242.9	42.9	36.7	34.2	23.0	23.0	18.4	15.8	13.3	11.2	0.0	24.5
うるま市	138	244.2	42.0	37.7	35.5	20.3	24.6	18.8	15.2	13.8	11.6	0.0	24.6
中城村	58	239.7	44.8	34.5	31.0	29.3	19.0	17.2	17.2	12.1	10.3	0.0	24.1
那覇市	155	251.0	52.3	36.1	38.7	20.6	19.4	21.3	14.2	14.8	9.7	0.0	23.9
南部	177	224.3	39.5	42.9	32.2	23.2	12.4	14.7	13.6	10.2	7.9	0.6	27.1
南城市	123	225.2	39.8	45.5	33.3	22.8	14.6	12.2	13.8	13.0	4.1	0.8	25.2
与那原町	47	221.3	38.3	40.4	25.5	25.5	8.5	19.1	14.9	4.3	12.8	0.0	31.9
南大東村	7	228.6	42.9	14.3	57.1	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	42.9	0.0	28.6
宮古・八重山	50	228.0	54.0	48.0	24.0	18.0	20.0	22.0	12.0	6.0	6.0	0.0	18.0
宮古島市	25	228.0	56.0	44.0	20.0	16.0	16.0	24.0	12.0	8.0	4.0	0.0	28.0
石垣市	25	228.0	52.0	52.0	28.0	20.0	24.0	20.0	12.0	4.0	8.0	0.0	8.0

※結果数値 (%) は小数点第 2 位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目 (性別、性・年齢別、地区別) 間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）

そう菜の購入理由について、
性別に見ると、

- 「作る手間が省ける」「後片付けの手間が省ける」を挙げた人の割合は男性で高い。
- 「調理する時間がない」「自分で作れないものを食べられる」を挙げた人の割合は女性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「作る手間が省ける」を挙げた人の割合は男性の30歳代から40歳代、女性の20歳代から30歳代で高い。
- 「調理する時間がない」を挙げた人の割合は女性の20歳代から50歳代で高い。
- 「自分が作れないものを食べられる」を挙げた人の割合は女性の60歳代から70歳以上で高い。
- 「食事の品数を増やしたい」を挙げた人の割合は女性の30歳代から60歳代で高い。
- 「自分で作るより価格が安い」を挙げた人の割合は女性の70歳以上で高い。
- 「おいしい」を挙げた人の割合は女性の20歳代で高い。

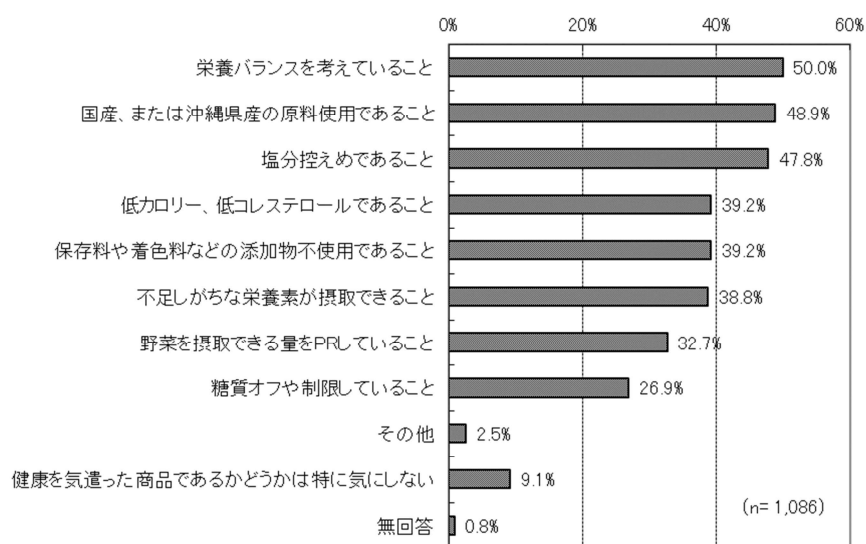
(9) PRや表示がされていると関心を持つ調理済み食品

調理済み食品にPRや表示がされていると関心を持つ（または購入する）商品について聞いたところ、「栄養バランスを考えていること（「30品目使用」「栄養士考案」など）」を挙げた人の割合が50.0%と高く、以下、「国産、または沖縄県産の原料使用であること」（48.9%）、「塩分控えめであること」（47.8%）の順となっている。（複数回答、上位3項目）（図2-9）

Q18 全員におたずねします。

健康を気遣った弁当やそう菜などの調理済み食品（冷凍食品やレトルト食品は含まない）が最近増えていますが、あなたは、どのようなPRや表示がされている商品に関心を持つ（または購入する）ことが多いですか。あてはまるものをいくつでも選んでください。（M. A.）

図2-9 PRや表示がされていると関心を持つ調理済み食品



調理済み食品にPRや表示がされていると関心を持つ（または購入する）商品について、性別に見ると、

- 「栄養バランスを考えていること」「国産、または沖縄県産の原料使用であること」「低カロリー、低コレステロールであること」「保存料や着色料などの添加物不使用であること」「不足しがちな栄養素（食物繊維、カルシウムなど）が摂取できること」「野菜を摂取できる量をPRしていること」を挙げた人の割合は女性で高い。
- 「糖質オフや制限していること」「健康を気遣った商品であるかどうかは特に気にしない」を挙げた人の割合は男性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「栄養バランスを考えていること」を挙げた人の割合は女性の20歳代から30歳代と50歳代から60歳代で高い。
- 「国産、または沖縄県産の原料使用であること」を挙げた人の割合は女性の50歳代から70歳以上で高い。
- 「塩分控えめであること」を挙げた人の割合は男性の60歳代から70歳以上、女性の50歳代から70歳以上で高い。
- 「低カロリー、低コレステロールであること」は女性の50歳代から60歳代で高い。
- 「保存料や着色料などの添加物不使用であること」は女性の40歳代から70歳以上で高い。
- 「不足しがちな栄養素（食物繊維、カルシウムなど）が摂取できること」は女性の20～50歳代で高い。
- 「野菜を摂取できる量をPRしていること」は男性の20歳代から30歳代、女性の20歳代から30歳代と50歳代で高い。
- 「糖質オフや制限していること」は男性の30歳代と60歳代、女性の50歳代から60歳代で高い。
- 「健康を気遣った商品であるかどうかは特に気にしない」は男性の50歳代で高い。

地区別に見ると、

- 中部では「塩分控えめであること」を挙げた人の割合が最も高い。

表 2-9 PRや表示がされていると関心を持つ調理済み食品

	該当者数 (n)	合計	と栄養バランスを考えていること	国産、または沖縄県産の原料使用であること	塩分控えめであること	低カロリー、低コレステロールであること	保存料や着色料などの添加物不使用であること	不足しがちな栄養素が摂取できていること	野菜を摂取できる量をPRしていること	糖質オフや制限していること	その他	健康を気遣った商品であるかどうかは特に気にしない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体	1086	335.9	50.0	48.9	47.8	39.2	39.2	38.8	32.7	26.9	2.5	9.1	0.8
性・年齢別 Q34×Q35													
男性	420	303.3	43.1	42.9	46.0	36.7	29.3	31.9	28.3	29.0	2.4	13.6	0.2
20～29歳	29	275.9	48.3	17.2	24.1	37.9	31.0	37.9	41.4	27.6	0.0	10.3	0.0
30～39歳	42	314.3	40.5	45.2	35.7	42.9	33.3	33.3	40.5	31.0	0.0	11.9	0.0
40～49歳	71	273.2	38.0	35.2	38.0	33.8	25.4	29.6	28.2	29.6	0.0	15.5	0.0
50～59歳	70	295.7	47.1	40.0	45.7	38.6	22.9	32.9	28.6	20.0	0.0	20.0	0.0
60～69歳	108	329.6	43.5	47.2	54.6	37.0	35.2	32.4	24.1	37.0	6.5	12.0	0.0
70歳以上	99	307.1	43.4	52.5	53.5	34.3	28.3	30.3	24.2	26.3	3.0	10.1	1.0
女性	654	357.8	54.7	53.2	48.8	40.7	46.0	43.1	35.8	25.5	2.6	6.3	1.1
20～29歳	54	342.6	59.3	38.9	31.5	42.6	37.0	53.7	50.0	16.7	1.9	11.1	0.0
30～39歳	93	341.9	62.4	44.1	36.6	36.6	39.8	47.3	43.0	23.7	1.1	7.5	0.0
40～49歳	123	327.6	52.8	47.2	35.0	33.3	46.3	45.5	35.0	18.7	3.3	10.6	0.0
50～59歳	116	396.6	61.2	57.8	54.3	46.6	47.4	45.7	44.8	32.8	2.6	2.6	0.9
60～69歳	133	378.9	58.6	58.6	57.1	48.1	48.1	39.8	31.6	30.8	2.3	2.3	1.5
70歳以上	132	348.5	38.6	61.4	64.4	37.1	50.8	35.6	21.2	25.8	3.8	6.8	3.0
地区・居住地 Q36													
北部	80	346.3	48.8	47.5	45.0	41.3	41.3	41.3	40.0	27.5	1.3	12.5	0.0
名護市	50	390.0	50.0	56.0	52.0	50.0	54.0	38.0	48.0	34.0	2.0	6.0	0.0
伊江村	30	273.3	46.7	33.3	33.3	26.7	20.0	46.7	26.7	16.7	0.0	23.3	0.0
中部	356	337.6	46.6	49.4	50.8	37.9	40.4	38.5	32.0	28.9	2.5	9.6	0.8
うるま市	244	349.2	48.8	49.6	51.2	41.8	44.7	37.3	33.2	31.1	2.5	8.2	0.8
中城村	112	312.5	42.0	49.1	50.0	29.5	31.3	41.1	29.5	24.1	2.7	12.5	0.9
那覇市	227	343.2	52.9	47.1	46.3	38.8	40.1	41.0	36.1	29.1	4.0	7.9	0.0
南部	334	337.4	51.5	52.7	47.3	43.1	38.9	35.3	30.5	26.0	1.8	9.0	1.2
南城市	228	338.6	51.8	52.2	46.5	43.4	41.2	33.3	30.7	27.6	1.8	8.8	1.3
与那原町	87	337.9	47.1	52.9	51.7	41.4	35.6	40.2	31.0	25.3	2.3	10.3	0.0
南大東村	19	321.1	68.4	57.9	36.8	47.4	26.3	36.8	26.3	10.5	0.0	5.3	5.3
宮古・八重山	78	296.2	53.8	39.7	42.3	24.4	33.3	46.2	30.8	14.1	2.6	7.7	1.3
宮古島市	36	258.3	47.2	22.2	41.7	22.2	27.8	38.9	33.3	8.3	2.8	11.1	2.8
石垣市	42	328.6	59.5	54.8	42.9	26.2	38.1	52.4	28.6	19.0	2.4	4.8	0.0

※結果数値 (%) は小数点第 2 位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目 (性別、性・年齢別、地区別) 間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。